

目 次

第1章 境界要素法の基礎

1.1 緒 言	1
1.2 基本的な定義	3
1.3 近似解	7
1.4 重みつき残差法	12
1.5 Galerkin 法	22
1.6 弱い定式化	24
1.7 逆問題および境界法	34
1.8 近似解法の分類	42
引 用 文 献	43
参 考 文 献	44

第2章 ポテンシャル問題

2.1 緒 言	46
2.2 ポテンシャル理論の基礎	49
2.3 間接法定式化	58
2.4 直接法定式化	61
2.5 境界要素法	64
2.6 2次元問題	65
2.7 Poisson 方程式	75
2.8 部 分 領 域	79
2.9 直交異方性および異方性	82
2.10 無限領域	85
2.11 特別な基本解	89
2.12 3次元問題	92
2.13 軸対称問題	96
2.14 任意の境界条件を持つ軸対称問題	101
2.15 非線形材料および非線形境界条件	102
引 用 文 献	107

第3章 内挿関数

3.1 緒 言	110
3.2 2次元問題に対する線形要素	110
3.3 2次および高次要素	119
3.4 3次元問題に対する境界要素	128
3.5 3次元セル要素	137
3.6 不連続境界要素	138
3.7 内挿関数の次数	141
引 用 文 献	141

第4章 拡散問題

4.1 緒 言	143
4.2 Laplace 変換解法	144
4.3 境界要素-差分併用解法	149
4.4 時間依存の基本解	149
4.5 2次元問題	152
4.6 時間増分解法	159
4.7 3次元問題	168
4.8 軸対称問題	168
4.9 非線形拡散	174
引 用 文 献	178

第5章 静弾性問題

5.1 弹性論入門	180
5.2 積分表示の基礎式	186
5.3 基本解	189
5.4 内点での応力	193
5.5 境界積分方程式	194
5.6 無限および半無限領域	197
5.7 数値計算法	200
5.8 境界要素	202
5.9 方程式系	204
5.10 物体内の応力と変位	205
5.11 境界上の応力	206
5.12 表面力の不連続	207

5.13 2次元弾性問題	213
5.14 物体力	221
5.15 軸対称問題	228
5.16 異方性問題	233
引用文献	237

第6章 非弾性問題に対する境界積分定式化

6.1 緒言	240
6.2 材料の非弾性挙動	244
6.3 支配方程式	255
6.4 境界積分定式化	257
6.5 内部応力	259
6.6 種々の境界要素定式化	262
6.7 半平面問題の定式化	266
6.8 空間的な離散化	269
6.9 内部セル	274
6.10 軸対称の場合	278
引用文献	279

第7章 弹塑性問題

7.1 緒言	282
7.2 簡単な弾塑性関係式	282
7.3 初期ひずみ：数値計算法	285
7.4 一般的な弾塑性応力-ひずみ関係	291
7.5 初期応力：解法の概要	295
7.6 有限要素法との比較	306
引用文献	310

第8章 他の材料非線形問題

8.1 緒言	312
8.2 速度依存の構成方程式	312
8.3 解法：粘塑性問題	315
8.4 例題：時間依存問題	318
8.5 非引張り材料	324
引用文献	328

第9章 板曲げ問題

9.1 緒言	330
9.2 支配方程式	331
9.3 積分方程式	333
9.4 応用例	337
引用文献	342

第10章 波の伝播問題

10.1 緒言	344
10.2 3次元水面波の伝播問題	345
10.3 鉛直軸対称体	350
10.4 任意断面の水平柱	353
10.5 任意断面の鉛直柱	356
10.6 非定常スカラ波動方程式	359
10.7 3次元問題：遅延ポテンシャル	361
10.8 2次元問題	363
引用文献	364

第11章 振動問題

11.1 緒言	366
11.2 支配方程式	366
11.3 時間依存の積分法定式化	368
11.4 Laplace変換を用いる定式化	369
11.5 定常動弾性問題	373
11.6 自由振動問題	379
引用文献	381

第12章 流体力学でのすすんだ応用例

12.1 緒言	383
12.2 非定常の地下水水流	383
12.3 移動界面問題	387
12.4 交差流中の軸対称体	391
12.5 遅い粘性流(Stokes流)	392
12.6 一般的な粘性流	395
引用文献	405

第 13 章 境界要素法と他の解法との結合解法

13.1 緒 言	407
13.2 有限要素法と境界要素法との結合解法	408
13.3 別のアプローチ	416
13.4 内部流体問題	418
13.5 近似境界要素法	422
13.6 近似有限要素法	430
引 用 文 献	433

第 14 章 2 次元静弾性問題に対する計算プログラム

14.1 緒 言	435
14.2 メインプログラムおよびデータ構造	437
14.3 サブルーチン INPUT	439
14.4 サブルーチン MATRX	443
14.5 サブルーチン FUNC	445
14.6 サブルーチン SLNPD	447
14.7 サブルーチン OUTPT	448
14.8 サブルーチン FENC	450
14.9 例 開 題	450
引 用 文 献	457

付録A 数値積分公式

A.1 緒 言	458
A.2 標準 Gauss 積分公式	458
A.3 特異積分の計算	460
引 用 文 献	465

付録B 半無限体の基本解

B.1 半 空 間	467
B.2 半 平 面	470
引 用 文 献	472

付録C 2 次元非弾性問題に対する特定の表示式

索 引